

道 標

札幌市立柏中学校
第3学年 進路だより
2024. 2. 9 第22号

私立高校の入試を迎えて！

もうすでに私立高校の推薦・単願等の試験が行われ、受験が終わった生徒もいますが、多くの生徒はこれからが入試本番を迎えます。

さて、いよいよ来週15日木曜日から私立高校の一般入試が始まります。今年もA日程・B日程両方の入試に臨む生徒がたくさんいます。今まで努力してきた成果を十分に発揮し、頑張ってもらいたいと思います。また、受験に向けて、14日水曜日の3時間目に集会を行い、私立入試に向けての最終確認などを行います。説明された内容をしっかりと聞いて、忘れ物や集合時刻に遅れないようくれぐれも注意してください。特に受験場所が大学など本校舎以外の学校もありますので、注意が必要です。先日配付した「明日を拓く」の確認欄を使い、改めて受験会場や交通機関の再確認をしましょう。

私立高校の入試問題と倍率について・・・

私立高校の入試問題は、公立高校と同程度か多少難易度が高くなっています。全く分からない問題が出たとしても動揺しないように！先生でも難しいと感じる問題が出ることもあります。分からないのは他の受験生も同じだと思ってしまうようにしましょう。分かる問題を確実に解くように心掛けることが大切です。最後まで諦めずに全力で取り組んでください。また、高校によってはマークシート方式もあります。答えの番号を黒く塗りつぶすので、色が薄かったり、枠から大きくはみ出したりした場合は無効になることもありますので、あらかじめ募集要項などで確認しておくことが必要です。マークシートの場合は、シャープペン以外に必ずHBかBの鉛筆を最低5本くらいは準備してください。

倍率については、例年公立高校と比べて、かなり高い倍率となっています。平均で3倍以上あり、6倍を超える学校もあります。しかし、私立高校は最終的に公立高校へ入学する生徒も含めて定員以上に合格者を発表しますので、実際の倍率は発表された倍率ほどではありません。したがって、それほど心配する必要はありません。ただし、公立高校は定員ちょうどの合格者数しか発表しませんので、実質倍率ということになります。

～再度確認！受験に向けてのアドバイス～

●持ち物・準備について……持ち物は使い慣れたものを！

準備は前日にしっかりと！

- ・時計を用意しなければならないこともある。下見でしっかり確認を！（時計がない会場も多い）
- ・シャープペンは要注意！ 替え芯と、予備のシャープペンや鉛筆を必ず用意すること！ あらかじめ芯はシャープに入れておきましょう。
- ・前日は、準備をしっかりと、早めに寝て試験に臨むように。
- ・当日の朝は早めに起きて、前日に準備した持ち物をもう一度しっかり調べることも大切です。

- ・ 必要とする人は上靴を忘れないように! ※大学は必要なし!
- ・ 当然のことですが、定規・コンパスを忘れずに!
- ・ 今年度は、マスクの着用は自己判断です!

●健康管理について……夜更かしは厳禁! 食べ物にも注意!

- ・ 早寝・早起き。時間に余裕をもって!
- ・ 朝ご飯をちゃんと食べる。
- ・ 生活のリズムを整えていきたい。
- ・ 前の日はよく寝る。トイレにちゃんと行く。



●家庭での勉強について……受験間近は焦らずに!

- ・ 前日は無理に勉強しないで、精神を安定させることが重要。
- ・ 前日に勉強するのであれば、難問に挑戦せず基礎の復習を。
- ・ 残り1週間は今までのミスを振り返るようにしたい。
- ・ 勉強するときと息抜きするときのけじめが大切。

●受験当日の受け方や気をつけたいことについて……

問題文をみながらの見直しをしっかりと!

- ・ 問題をしっかりと読む。もちろん見直しもすること。
- ・ できる問題から解いていくようにする。
- ・ 終わった教科のテストについてくよくよ考えず、次の教科に向けて気持ちを切り替える!
- ・ テストを受けているときだけでなく、家を出てから帰るまできちんとした言動をとるようにする。

私立高校入試の下見について・・・

私立高校の下見は、年度当初から実施しない学校（ただし、交通機関の確認のために高校の前まで行くことは可能です）があったり、実施を予定していても急な変更があるかもしれません。今日から毎日受験校のホームページを見て緊急の連絡がないかの確認をお願いします。下見を予定通り実施する学校は、受験会場の様子や冬季の交通機関の確認のため、行った方がよいと思われますが、下見に行く、行かないの最終判断は各ご家庭にお任せします。なお、行かない場合は、当日受験会場まで迷わずに行くことができるよう事前の準備（交通機関や所要時間など）をしっかりと行ってください。

※急な発熱など、受験ができないと判断される場合は、すぐ中学校に連絡をしてください。中学校から高校に連絡し、今後のことについて相談します。場合によっては追試験を受験したりすることも考えられます。急な発熱など何かあった場合は、15日（木）のなるべく早い時間（7時00分くらいから電話が繋がるようにします）に中学校まで連絡してください。